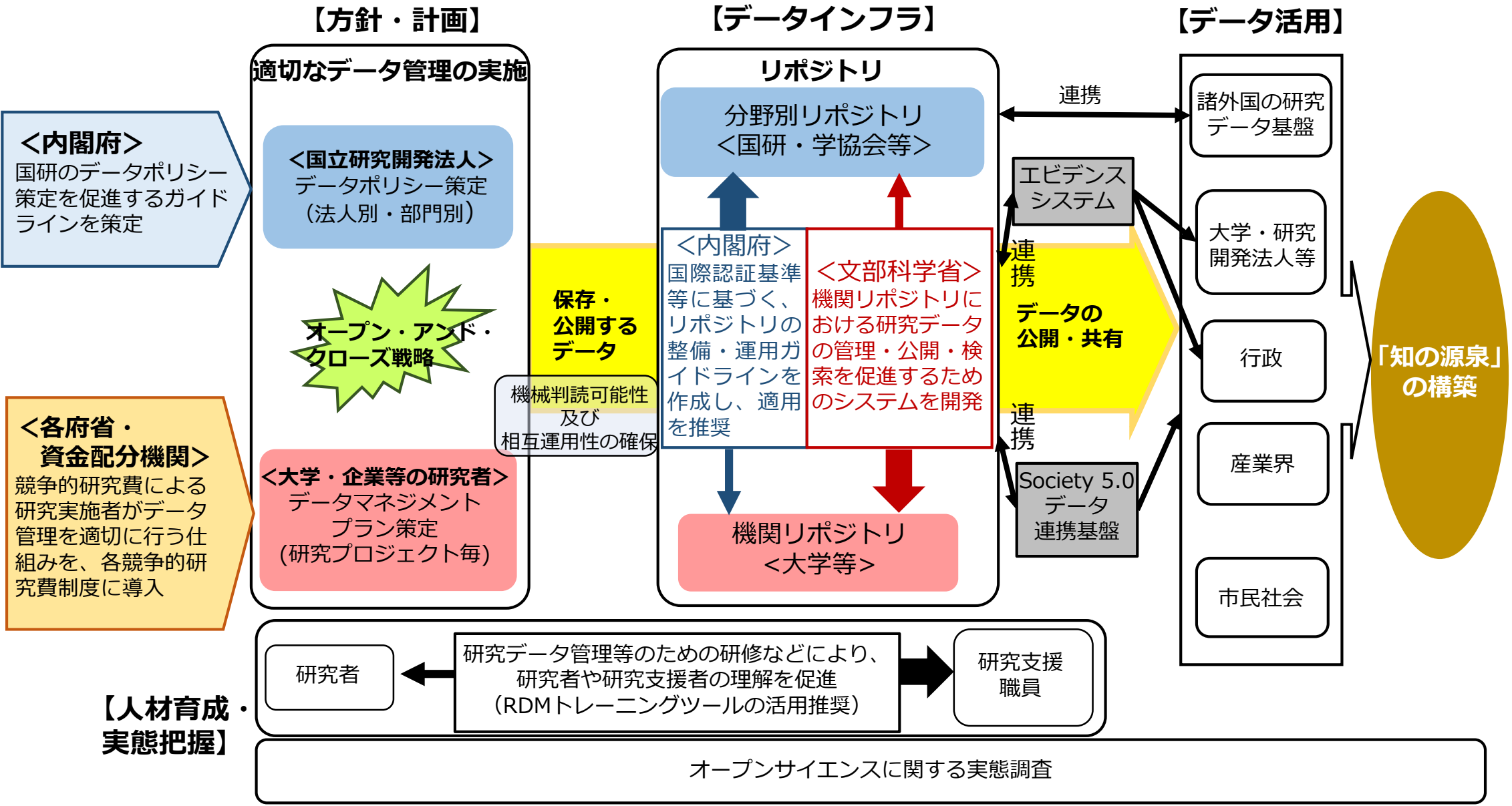
オープンサイエンスのためのデータ基盤の整備

資料1:国際的動向を踏まえたオープンサイエンスの推進に関する検討会（第6回）

- 国益や研究分野の特性等を踏まえて、オープン・アンド・クローズ戦略 を考慮し、サイバー空間上での研究データ の保存・管理に取り組み、諸外国の研究データ基盤とも連携して巨大な「知の源泉」を構築し、あらゆる者が研究成果を幅広く活用
- その結果、所属機関、専門分野、国境を越えた新たな協働による知の創出が加速